



2024年6月27日

各位

会社名 株式会社KYORITSU
代表者名 代表取締役社長 景山 豊
(コード: 7795 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理統括 田坂 優英
(電話番号: 03-5248-5550)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応 に関するお知らせ

当社は、2024年6月27日開催の取締役会において、持続的な成長と中長期的な企業価値向上を図るため、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応方針を策定することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 現状分析

当社は、「情報デジタル事業」「プリントメディア事業」「環境事業」「BPO事業」の4事業を通して、日本一品質の高いサービスを提供することを目指し、収益力強化と生産性向上に努めております。こうした中、各事業の収益性と成長性の位置づけを明確にし、戦略的に経営資源の配分を行うべく「事業計画」を策定し、企業価値向上に努めてまいります。

当社のPBR(株価純資産倍率)は、足元0.4~0.5倍程度という状況にあり、長期に渡り1倍を下回る状況が続いております。また当社は、事業の本質を営業利益の拡大及び営業利益率の向上と捉えており、営業利益率を重要業績評価指標(KPI)と位置付けておりますが、2024年3月期実績で4.1%という水準であり、PBRを低水準に留めている要因の一つであると認識しております。

当社グループが十分な市場評価を得るためには、株主・投資家の皆様の期待リターンを上回る収益性の達成が最優先課題であると考えております。

2. PBR改善に向けた目標

○「事業計画」に掲げる2027年3月期までの数値目標

営業利益率	自己資本比率	配当性向
5%以上	40%以上	30%以上

「事業計画」に掲げた各事業の取り組みを着実に実行し、収益性の向上を図り、財務基盤と株主還元強化を行うとともに、IR活動の充実をさらに進めることで、資本効率の向上を図ってまいります。

3. 具体的な取り組み

(1) 事業ポートフォリオの改革

当社は、事業の本質を営業利益の拡大及び営業利益率の向上と捉えており、営業利益率を重要業績評価指標(KPI)と位置付けております。事業ポートフォリオとして、「情報デジタル事業」を「重点・注力分野」、「環境事業」「BPO事業」を「新規・成長分野」、「プリントメディア事業」を「基盤分野」とし、各事業の収益性と成長性の位置づけを明確にすることで、戦略的に経営資源を投下してまいります。

KYORITSU グループとしての収益成長を加速させるために、祖業の「プリントメディア事業」で培ったノウハウ、具体的には、効率的な生産体制や高品質保証体制の共有、資材等の共同購入、信頼を積み重ねてきた取引先とのパートナーシップのさらなる強化と機密性の高い情報を活かした販促サービスの拡大など事業部間のシナジーを活かした収益拡大を目指します。

- ・「情報デジタル事業」をグループの中核事業と位置付け、戦略的に資金・人財を投資し、事業拡大を目指します。
- ・「環境事業」「BPO事業」を将来の収益の核とするべく設備投資やM&Aなど成長戦略投資を行ってまいります。

- ・「プリントメディア事業」では、グループの基盤となるべく、IoT を駆使した価値創造と短納期・大ロット印刷を実現することで、情報格差のない社会の実現を目指し、お客様の多様なニーズに対応するソリューションを提供することで受注量確保に努め、収益力確保を目指してまいります。

- ・各事業の位置づけを明確にしたアライアンスやM&A、新規設備投資等の成長戦略投資を行うことでKYORITSU グループとしての収益の拡大を目指します。

○目指すべき営業利益ポートフォリオ



(2) 財務戦略・資本政策

自己資本比率 40%以上を継続できるよう収益力の強化と共に、調達余力を意識した有利子負債水準を意識しつつ、機動的な成長戦略投資にも対応するべくネットキャッシュ残高を意識した財務体質を構築し、持続的な成長に向けた「成長戦略投資」「財務の健全性」「株主還元」のバランスを追求します。

(3) 株主還元

配当方針につきましては、「当社は、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な資金を確保しつつ、配当性向 30%以上を目標に、株主のみなさまに対する安定的かつ継続的な配当を行うこと」を基本方針としております。

(4) IR戦略

PER や PBR の低水準については、当社事業に対する成長可能性や将来の期待値が低いと認識されている事も要因の一つと考えております。株主・投資家のみなさまとのコミュニケーションを重視し、対話の機会を増やすことで当社グループへの理解を深めていただくよう努めます。

具体的には、決算説明・投資家面談の内容充実、各種 IR ツールを通じた情報提供の充実などを行ってまいります。

4. 事業計画の策定

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応方針の策定と連動し、「事業計画」を策定し、本日付で『「事業計画」の策定に関するお知らせ』として公表しております。

「事業計画」に挙げた取り組みを着実に実行することで企業価値向上に努めてまいります。

(参考 URL) 「事業計画」 <https://www.kyoritsu-hd.co.jp/>